

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

石油系溶剤を含まないインキを使用しています。

東京都

# 堆肥ガイドブック

東京都

東京都産業労働局

# はじめに

近年、国際情勢の影響により化学肥料の価格が高止まりするなど、肥料の安定した入手が耕種農家の経営上の課題となっています。

また、畜産農家から発生する家畜ふん尿を活用した堆肥を地域内で有効に活用することは、臭気や水質汚濁等の環境負荷の低減に繋がります。

こうした中、都内においても、堆肥を活用した土づくりや、化学合成農薬や化学肥料の使用に頼らない生産の取組が広がっています。東京都は、こうした取組を後押しするため、平成25年度から、化学合成農薬・化学肥料の使用を削減し、土づくり等に取り組んで生産された農産物を認証する「東京都エコ農産物認証制度」を開始し、環境保全型農業を推進しています。

土づくりを進めるうえで、堆肥は畜産由来の有機質資源を地域内で循環させ、耕種農家と畜産農家を結びつける重要な役割を担います。

都は、堆肥等の利用を促進する中で、化学肥料の一部を堆肥等の有機質肥料に代替する取組や、耕畜連携による地域内資源の活用を促進しています。

堆肥の活用を進めるためには、畜産農家と耕種農家をつなぐ情報の共有が欠かせません。

本ガイドブックでは、堆肥の品質管理や施用のポイントを整理するとともに、堆肥生産者の情報を紹介しています。本書を活用することにより、堆肥利用の促進と環境保全型農業の一層の振興につながることを期待します。

令和8年3月

東京都 産業労働局 農林水産部 食料安全課長



# 目次

# INDEX

## I 堆肥生産者の紹介

- 1 本書の利用にあたって P.03
- 2 堆肥生産者MAP・一覧 P.04
- 3 堆肥生産者紹介(堆肥センター) P.07

### ●西多摩

- ①養鶏 浅野 敬貴
- ②肉用牛 竹内 孝英
- ③乳用牛 前田 浩利
- ④養鶏 米倉 孝臣
- ⑤養鶏 川鍋 重美
- ⑥養豚 山田 渉太
- ⑦乳用牛 吉田 欣司
- ⑧乳用牛 福島 誠一郎
- ⑨乳用牛 臼井 順夫

### ●南多摩

- ⑩乳用牛 加藤 隆
- ⑪乳用牛 三神 仁
- ⑫養鶏 数馬 武治
- ⑬乳用牛 磯沼 正徳
- ⑭乳用牛 米津 元一
- ⑮乳用牛 常盤 幸二
- ⑯養鶏 由木 勉
- ⑰肉用牛 有竹 満次
- ⑱養鶏 荻野 一郎
- ⑲乳用牛 加藤 雅孝
- ⑳養鶏 (有)カトウファーム

### ●北多摩

- ㉑養鶏 石坂 昌久
- ㉒養鶏 指田 敏雄
- ㉓養鶏 伊藤 彰
- ㉔乳用牛 中里 伊平次
- ㉕養鶏 高野 昌典

### ●堆肥センター

- ㉖牛・豚・鶏 東京都有機農業堆肥センター

## II 堆肥の施用方法

- 1 堆肥施用の基礎 P.33
- 2 家畜ふん堆肥の特性 P.37

# 1 本書の利用にあたって

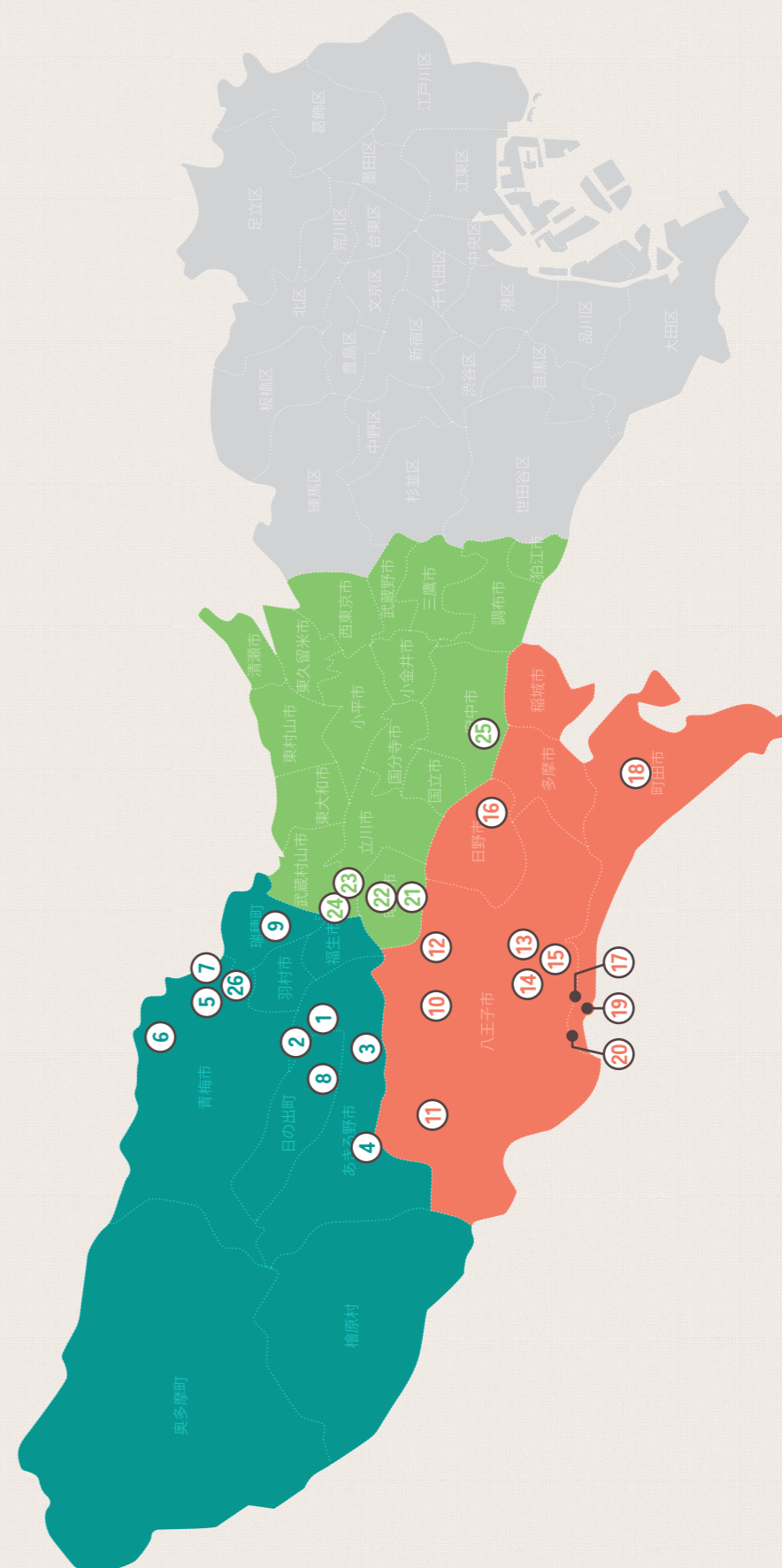
- 本書で紹介する堆肥生産者は、都内で飼育されている家畜・家きんのふん尿等を原料として、堆肥を製造している生産者です。
- 本書では、堆肥生産者に記載内容をご確認いただいた上で、掲載に関する承諾を得ています。なお、本書の掲載情報は令和7年10月時点のものであり、変更となる場合があります。個別の内容に関するお問い合わせは、最新情報の確認も含め、当該生産者へ直接お願いいたします。
- よりよい土づくりのためには、事前に土壌診断を受け、その結果に基づき土壌に適した堆肥の種類や施用方法を選択し、効果的に施用してください。土壌診断については、最寄りの農業改良普及センターにご相談ください。
- 本書は、都内の堆肥の利用および生産に関する情報を堆肥需要者へ提供することで、堆肥の利用および取引の拡大等を図ることを目的として作成したものです。これ以外の目的で本書を利用することを禁じます。また、本書の無断転載等を禁じます。

Ⅰ 堆肥生産者の紹介  
Ⅱ 堆肥の施用方法



# 2 堆肥生産者MAP

## 堆肥生産者MAP



# 2 堆肥生産者一覧

No	地域	畜種	生産者名	住所	電話番号	袋詰め	配送	ページ
1		養鶏	浅野 敬貴	あきる野市菅生347	090-6525-3690	○	要相談	7
2		肉用牛	竹内 孝英	あきる野市菅生1460	080-1012-8647	○	○	8
3		乳用牛	前田 浩利	あきる野市引田798	090-8948-3134		○(配達のみ)	9
4		養鶏	米倉 孝臣	あきる野市留原209	042-596-2548	○	○※あきる野市、八王子周辺に限る	10
5	西多摩	養鶏	川鍋 重美	青梅市小曾木2-271	090-2722-0338			11
6		養豚	山田 涉太	青梅市成木1-261	080-2034-4471	○	○	12
7		乳用牛	吉田 欣司	青梅市今井5-2440	090-7837-1135	○		13
8		乳用牛	福島 誠一郎	日の出町平井1900	090-4817-3759	○		14
9		乳用牛	臼井 順夫	瑞穂町石畑1934 ※自宅住所 瑞穂町高根542 ※堆肥舎場所	090-9102-5989		○	15
10		乳用牛	加藤 隆	八王子市榎原町1488	090-3247-7353	○(セルフ)	要相談	16
11		乳用牛	三神 仁	八王子市美山町927	080-5075-5779	○	○	17
12		養鶏	数馬 武治	八王子市滝山町2-50	090-8586-3818			18
13		乳用牛	磯沼 正徳	八王子市小比企町1625	042-637-6086	○	○	19
14		乳用牛	米津 元一	八王子市館町1463	080-1122-3764	○	○※八王子市内に限る	20
15	南多摩	乳用牛	常盤 幸二	八王子市寺田町925	042-661-6545	○(セルフ)	○	21
16		養鶏	由木 勉	日野市百草1072	042-591-2961		○	22
17		肉用牛	有竹 満次	町田市相原町2456	090-1539-4280			23
18		養鶏	荻野 一郎	町田市小野路町1240	042-734-6687	○		24
19		乳用牛	加藤 雅孝	町田市相原町3943	090-2632-2733	○	○	25
20		養鶏	(有)カトウファーム	町田市相原町4420	042-783-0158		○※町田市周辺に限る	26
21		養鶏	石坂 昌久	昭島市大神町3-18-2	042-541-0296		要相談	27
22		養鶏	指田 敏雄	昭島市上川原町1-15-14	042-541-1400		○※近隣に限る	28
23	北多摩	養鶏	伊藤 彰	立川市西砂町1-67-7	042-531-6587	現物渡し(応相談)	要相談	29
24		乳用牛	中里 伊平次	立川市西砂町3-71-2	042-531-1749			30
25		養鶏	高野 昌典	府中市南町6-14-1	042-361-9377	○		31
26	参考掲載	牛・豚・鶏	東京都有機農業堆肥センター	青梅市新町6-7-1	0428-33-3997	○		32

# 3 堆肥生産者紹介

(西多摩)

① 生産者名 **浅野 敬貴**

掲載項目	記入欄
販売者名	浅野 敬貴
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	090-6525-3690
メール	otokichi@ams.odn.ne.jp
HP / SNS	
住所	あきる野市菅生347
製造方法	堆肥攪拌機で攪拌後、堆肥舎で1ヶ月間堆積発酵
堆肥の名称	発酵乾燥鶏ふん
堆肥の種類	発酵乾燥鶏ふん
副資材	チェンジングウォーター
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 3-5-4 水分 20% C/N比 9
価格	袋詰め 20kg 300円 軽トラ 1台 1,500円
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋詰め、現物
配送可否(配送料・範囲)	要相談
製造量	20t/年
PRポイント	餌に薬品等は使わず、完全自家配合飼料を給餌しており、安全で良質な堆肥を生産しています。

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



② 生産者名 **竹内 孝英**

掲載項目	記入欄
販売者名	東京和牛(株)
畜種	肉用牛
電話番号 / FAX番号	080-1012-8647
メール	
HP / SNS	<a href="https://tokyowagyu.co.jp/wp/">https://tokyowagyu.co.jp/wp/</a>
住所	あきる野市菅生1460
製造方法	1~2週間、密閉横型堆肥化装置内で攪拌発酵後、堆肥舎で3か月~半年程度切り返しを行う
堆肥の名称	東京和牛株式会社の完熟堆肥
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	おがくず
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 2-3-4 水分 40% C/N比 20
価格	2tトラック:15,000円 袋(30kg):500円 ※送料込み
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋詰め
配送可否(配送料・範囲)	可
PRポイント	牛がストレスなく過ごせるよう細心の注意を払って飼養しているため、健康な牛が育ち、糞の状態も良くなるため、良質な堆肥を製造できます。



※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介

(西多摩)

③ 生産者名 **前田 浩利**

掲載項目	記入欄
販売者名	前田 浩利
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	090-8948-3134
メル	
HP / SNS	
住所	あきる野市引田798
製造方法	生糞の水分を圧搾後、堆肥舎で1週間程度堆積、切り返し
堆肥の名称	
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	おがくず
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 2-1-4 水分 60% C/N 20
価格	2tトラック あきる野市内:8,000円 あきる野市外:10,000円
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	現物
配送可否(配送料・範囲)	可能(配達のみ)
PRポイント	都内ではめずらしく圧縮装置を導入しており、水分調整ができるほか、牛ふんのおいを軽減するために餌の工夫をしているため、良質でにおいの少ない堆肥を生産しています。

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。

④ 生産者名 **米倉 孝臣**

掲載項目	記入欄
販売者名	米倉 孝臣
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	042-596-2548/042-596-2568
メル	
HP / SNS	<a href="http://www.yamashita-poultry.com/">http://www.yamashita-poultry.com/</a>
住所	あきる野市留原209
製造方法	ビニールハウス内で天日乾燥後、攪拌装置で連続発酵させる
堆肥の名称	発酵鶏ふん堆肥
堆肥の種類	鶏ふん堆肥
副資材	鶏ふんのみ
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 2-4-4 水分 17% C/N 11
価格	2tダンプ 4,000円(送料込み) 10kg/袋 300円 軽トラ1台 1,500円
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋詰め、現物
配送可否(配送料・範囲)	可(※ただし、あきる野市と八王子周辺に限る)



※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介

(西多摩)

⑤ 生産者名 **川鍋 重美**

掲載項目	記入欄
販売者名	川鍋 重美
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	090-2722-0338
メル	
HP / SNS	<a href="https://kawanabe-egg.com/">https://kawanabe-egg.com/</a>
住所	青梅市小曾木2-271
製造方法	急速発酵機による発酵後、堆積攪拌
堆肥の名称	発酵鶏ふん堆肥
堆肥の種類	鶏ふん堆肥
副資材	鶏ふんのみ
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 2-4-4 水分 28% C/N 11
価格	1袋 270円 軽トラ1台 2,000円
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	
配送可否(配送料・範囲)	否



※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



⑥ 生産者名 **山田 渉太**

掲載項目	記入欄
販売者名	山田 渉太
畜種	養豚
電話番号 / FAX番号	080-2034-4471
メル	
HP / SNS	
住所	青梅市成木1-261
製造方法	材料を混合し、堆積発酵したのち、急速発酵機で処理。その後ふたたび堆積して2~3か月間繰り返し
堆肥の名称	山田養豚の堆肥
堆肥の種類	豚ふん堆肥
副資材	おがくず、食料残渣
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 1-2-2 水分 35% C/N 19
価格	軽トラ1台:4,400円 1袋:500円
販売ロット	特になし
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋詰め、現物
配送可否(配送料・範囲)	可
PRポイント	コンポを使って堆肥を作ってるので匂いが少なく完熟堆肥で扱いやすい堆肥になっています。

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介

(西多摩)

⑦ 生産者名 **吉田 欣司**

掲載項目	記入欄
販売者名	吉田 欣司
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	090-7837-1135
メル	
HP / SNS	
住所	青梅市今井5-2440
製造方法	堆肥舎で堆積、切り返し3か月以上
堆肥の名称	物見塚の牛ふん堆肥
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	おがくず
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 1-2-2 水分 25% C/N 18
価格	袋 100円 軽トラ1台 2,000円 3トントラック 8,000円
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋詰め、無人販売、現物
配送可否(配送料・範囲)	否

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



⑧ 生産者名 **福島 誠一郎**

掲載項目	記入欄
販売者名	福島 誠一郎
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	090-4817-3759
メル	
HP / SNS	
住所	日の出町平井1900
製造方法	MSKコンボで1か月発酵後、2~3週間堆積し、さらにタヒロンに入れて、3~6か月発酵させてから袋詰め
堆肥の名称	有機質発酵堆肥
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	なし
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 1-2-1 水分 50% C/N 12
価格	1袋 500円 軽トラ1台 5,000円
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋詰め、現物
配送可否(配送料・範囲)	否

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介(西多摩)

9 生産者名 白井 順夫

掲載項目	記入欄
販売者名	白井 順夫
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	090-9102-5989
メル	
HP / SNS	
住所	瑞穂町石畑1934 ※自宅住所瑞穂町高根542 ※堆肥舎場所
製造方法	堆肥舎で6か月以上堆積、切り返し
堆肥の名称	
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	おがくず
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 2-2-3 水分 55% C/N比 23
価格	軽トラ1台:4,000円 2tトラック:7,500円
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	現物
配送可否(配送料・範囲)	可能

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介(南多摩)

10 生産者名 加藤 隆

掲載項目	記入欄
販売者名	加藤 隆
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	090-3247-7353/FAX042-623-0707
メル	
HP / SNS	
住所	八王子市榑原町1488
製造方法	切り返し(月2回)
堆肥の名称	
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	おがくず
成分(N・P・K、水分、C/N比)	
価格	
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋(袋持参、各自袋詰め)、軽トラ(引取)、2tダンプ(配達可)
配送可否(配送料・範囲)	要相談

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介

(南多摩)

11 生産者名 **三神 仁**

掲載項目	記入欄
販売者名	三神 仁
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	TEL:080-5075-5779/FAX:042-651-3403
メル	
HP / SNS	<a href="https://www.mikami-bokujyo.tokyo/">https://www.mikami-bokujyo.tokyo/</a>
住所	八王子市美山町927
製造方法	横型キルンで発酵後堆積・切り返し
堆肥の名称	牛ふん堆肥 エンジェル
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	おがくず、米ぬか
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 0.93-1.77-1.41 水分 52% C/N 18
価格	
販売ロット	袋、軽トラ、3tダンプ
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	バラ、袋詰め
配送可否(配送料・範囲)	配送可、送料要相談



※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。

12 生産者名 **数馬 武治**

掲載項目	記入欄
販売者名	数馬 武治
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	090-8586-3818
メル	
HP / SNS	
住所	八王子市滝山町2-50
製造方法	強制発酵装置による発酵
堆肥の名称	
堆肥の種類	鶏ふん堆肥
副資材	
成分(N・P・K、水分、C/N比)	
価格	
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	バラ
配送可否(配送料・範囲)	不可

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介

(南多摩)

13 生産者名 **磯沼 正徳**

掲載項目	記入欄
販売者名	磯沼 正徳
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	TEL:042-637-6086 FAX:042-637-6186
メール	cowcowtokio@gmail.com
HP / SNS	
住所	八王子市小比企町1625
製造方法	堆積、切り返しを行い5ヶ月間発酵
堆肥の名称	完熟コーヒー牛ふん堆肥
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	コーヒーダスト
成分(N・P・K、水分、C/N比)	
価格	1袋(30ℓ袋 約20kg) 600円
販売ロット	軽トラ1台20袋、2tダンプ1台100袋
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋詰め
配送可否(配送料・範囲)	可(※都内)
製造量	1000t/年
PRポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーヒーダスト30%</li> <li>・60℃発酵熟で5ヶ月熟成、切り返し</li> <li>・コーヒーの香り</li> </ul>

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



14 生産者名 **米津 元一**

掲載項目	記入欄
販売者名	米津 元一
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	080-1122-3764
メール	
HP / SNS	
住所	八王子市館町1463
製造方法	ビニールハウスで乾燥後、60℃以上・3日間以上で切り返し
堆肥の名称	
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	なし
成分(N・P・K、水分、C/N比)	
価格	
販売ロット	軽トラ、2tダンプ
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	現物 袋詰め(セルフで詰める場合は、値引きあり)
配送可否(配送料・範囲)	可(※ただし、八王子市内に限る)

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介

(南多摩)

15 生産者名 **常盤 幸二**

掲載項目	記入欄
販売者名	常盤 幸二
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	042-661-6545
メル	
HP / SNS	
住所	八王子市寺田町925
製造方法	
堆肥の名称	土のたね
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	おが粉
成分(N・P・K、水分、C/N比)	
価格	
販売ロット	
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋持参、各自袋詰め
配送可否(配送料・範囲)	可

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。

16 生産者名 **由木 勉**

掲載項目	記入欄
販売者名	由木 勉
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	042-591-2961
メル	
HP / SNS	<a href="https://yugi-nj.com">https://yugi-nj.com</a>
住所	日野市百草1072
製造方法	コンポで発酵
堆肥の名称	
堆肥の種類	鶏ふん堆肥
副資材	
成分(N・P・K、水分、C/N比)	
価格	
販売ロット	2t ダンプ
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	現物
配送可否(配送料・範囲)	可



※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。

堆肥生産者の紹介

II 堆肥の施用方法



# 3 堆肥生産者紹介

(南多摩)

17 生産者名 **有竹 満次**

掲載項目	記入欄
販売者名	有竹 満次
畜種	肉用牛
電話番号 / FAX番号	TEL:090-1539-4280/FAX:042-676-8159
メール	aritake1014@ttu.ne.jp
HP / SNS	
住所	町田市相原町2456
製造方法	堆肥舎で2~3週間に一度、ホイールローダーで切り返し
堆肥の名称	有竹堆肥
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	おが粉、落葉
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 0.93-1.77-1.41 水分 52% C/N 18
価格	ホイールローダー 2,000円 軽トラ 4,000円
販売ロット	ホイールローダーでバラ積み
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	現物
配送可否(配送料・範囲)	否

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。

18 生産者名 **荻野 一郎**

掲載項目	記入欄
販売者名	荻野 一郎
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	TEL:042-734-6687/FAX:044-988-1554
メール	
HP / SNS	
住所	
製造方法	天日乾燥 コンポで発酵し、4日に一度切り返しを行う。
堆肥の名称	
堆肥の種類	鶏ふん堆肥
副資材	
成分(N・P・K、水分、C/N比)	
価格	
販売ロット	軽トラ、袋
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	現物 袋詰め
配送可否(配送料・範囲)	可(※ただし、引き取りのみ)

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。

堆肥生産者の紹介

II 堆肥の施用方法



# 3 堆肥生産者紹介

(南多摩)

19 生産者名 **加藤 雅孝**

掲載項目	記入欄
販売者名	加藤 雅孝
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	090-2632-2733 / 042-782-8887
メール	katoufarm@bird.ocn.ne.jp
HP / SNS	
住所	町田市相原町3943
製造方法	毎日攪拌機で攪拌
堆肥の名称	牛ふん大地
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	おが粉、わら類
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 1.33-0.63-0.96 C/N 22
価格	15kg / 袋-400円
販売ロット	自由
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋詰め、バラ(4t、軽トラ、2tダンプ)
配送可否(配送料・範囲)	配送はどこでも行きます。
製造量	年間400t、20000袋
PRポイント	無臭で雑草が生えない堆肥です。

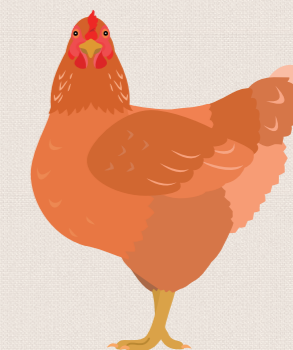
※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



20 生産者名 **(有)カトウファーム**

掲載項目	記入欄
販売者名	(有)カトウファーム
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	042-783-0158
メール	katoyoukei@yahoo.co.jp
HP / SNS	
住所	町田市相原町4420
製造方法	切り返し発酵
堆肥の名称	発酵鶏ふん
堆肥の種類	鶏ふん堆肥
副資材	なし
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 3-3-4 水分 30% C/N 10
価格	軽トラ1台 5,000円
販売ロット	軽トラ1台(350kg)
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	現物
配送可否(配送料・範囲)	可 ※ただし、町田市周辺に限り、距離によって配送料が変わる
製造量	36t/年

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介

(北多摩)

21 生産者名 石坂 昌久

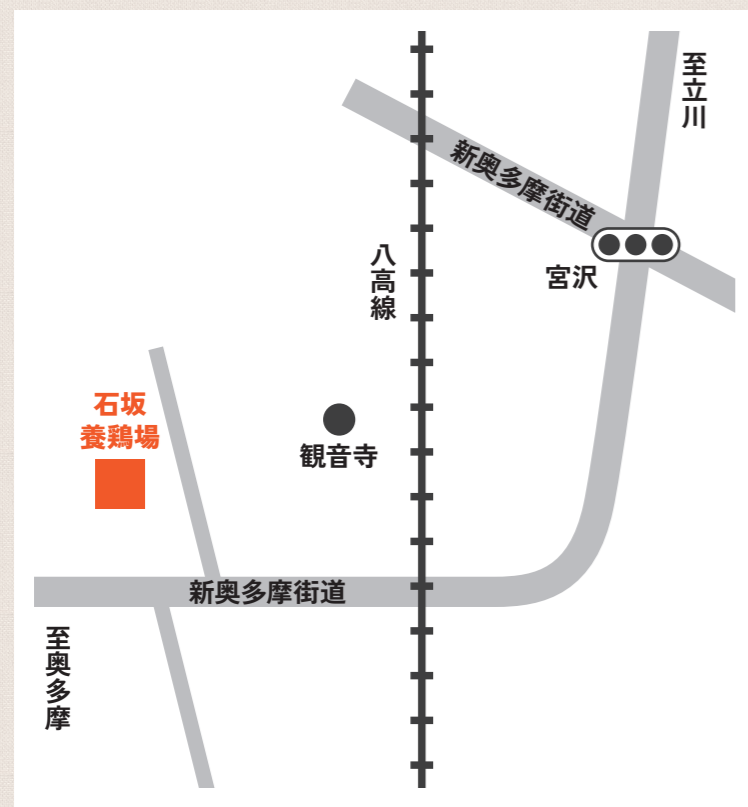
掲載項目	記入欄
販売者名	石坂養鶏場
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	042-541-0296/042-541-0296
メル	
HP / SNS	
住所	昭島市大神町3-18-2
製造方法	天日乾燥。
堆肥の名称	石坂活性鶏ふん(活性水を使った飼養)
堆肥の種類	乾燥鶏ふん
副資材	
成分(N・P・K、水分、C/N比)	
価格	要相談
販売ロット	要相談
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	要相談
配送可否(配送料・範囲)	要相談

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。

22 生産者名 指田 敏雄

掲載項目	記入欄
販売者名	指田養鶏場
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	042-541-1400/042-541-1400
メル	
HP / SNS	
住所	昭島市上川原町1-15-14
製造方法	①ビニールハウス内で乾燥 ②堆積発酵。
堆肥の名称	①乾燥鶏ふん ②発酵鶏ふん堆肥
堆肥の種類	①乾燥鶏ふん ②発酵鶏ふん堆肥
副資材	②はコーヒー粕、剪定チップ、米ぬかを含む
成分(N・P・K、水分、C/N比)	
価格	3,300円/軽トラ1台(最大重量350kg)
販売ロット	要相談
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	現物渡し
配送可否(配送料・範囲)	近隣のみ可
PRポイント	発酵鶏ふん堆肥は、しっかりと発酵されています。

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介

(北多摩)

23 生産者名 伊藤 彰

掲載項目	記入欄
販売者名	伊藤養鶏場
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	042-531-6587/080-9558-9417
メール	representative@tottofarm-ito.com
HP / SNS	https://tottofarm-ito.com/
住所	立川市西砂町1-67-7
製造方法	ローダーによる切り返し木の枝を粉碎したチップとコーヒー粕、米ぬか、ビール粕を混ぜて6か月寝かせた。
堆肥の名称	伊藤養鶏プレミアム堆肥
堆肥の種類	発酵鶏ふん
副資材	剪定枝チップ、コーヒー粕、米ぬか、ビール粕
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 1.8-2.6-2.2 水分 39.1% C/N比 10.3
価格	要相談
販売ロット	米袋 1袋から販売
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	現物渡し(応相談)
配送可否(配送料・範囲)	要相談
製造量	40t/年間
PRポイント	東京うこっけい、もみじ、軍鶏の3種類を混ぜて剪定枝だけでなくコーヒー粕、米ぬか、ビール粕を入れることでバランスの良いサラサラの堆肥に仕上げております。



※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



24 生産者名 中里 伊平次

掲載項目	記入欄
販売者名	中里 伊平次
畜種	乳用牛
電話番号 / FAX番号	042-531-1749/042-531-1749
メール	
HP / SNS	
住所	立川市西砂町3-71-2
製造方法	固液分離後、堆積・発酵。
堆肥の名称	中里牧場(牛ふん堆肥)
堆肥の種類	牛ふん堆肥
副資材	剪定枝チップ
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 0.9-0.5-1.3 水分 70.7% C/N比 11
価格	要相談
販売ロット	要相談
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	要相談
配送可否(配送料・範囲)	不可

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。

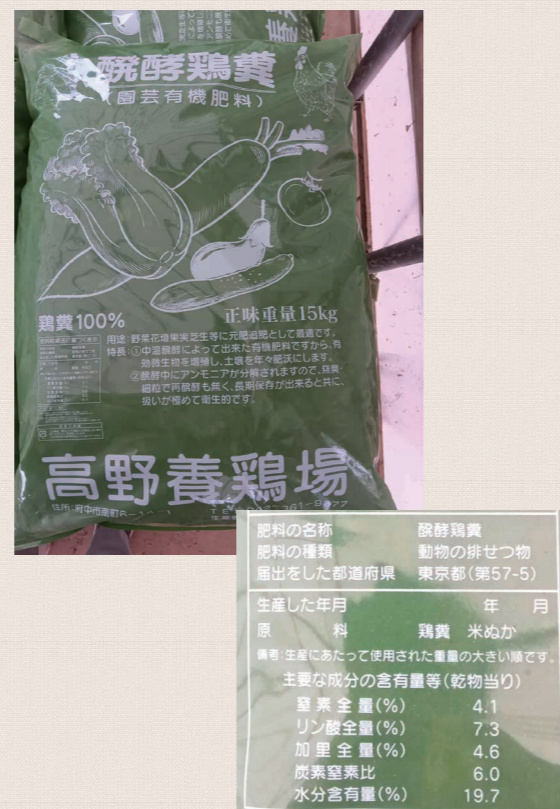


# 3 堆肥生産者紹介(北多摩)

25 生産者名 **高野 昌典**

掲載項目	記入欄
販売者名	高野養鶏場
畜種	養鶏
電話番号 / FAX番号	042-361-9377/042-361-9377
メール	minoru424@jcom.home.ne.jp
HP / SNS	
住所	府中市南町6-14-1
製造方法	縦型発酵槽による製造
堆肥の名称	発酵鶏ふん(高野養鶏場)
堆肥の種類	発酵鶏ふん
副資材	
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 4.1-7.3-4.6 水分 19.1% C/N比 6.0
価格	要相談
販売ロット	要相談
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	袋
配送可否(配送料・範囲)	不可
PRポイント	完熟鶏ふん堆肥に仕上げています。

※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 3 堆肥生産者紹介(堆肥センター)

26 生産者名 **東京都有機農業堆肥センター**

掲載項目	記入欄
販売者名	公益財団法人 東京都農林水産振興財団
畜種	牛、豚、鶏
電話番号 / FAX番号	0428-33-3997/0428-33-3998
メール	
HP / SNS	<a href="https://www.tokyo-aff.or.jp/site/ome/list106-424.html">https://www.tokyo-aff.or.jp/site/ome/list106-424.html</a>
住所	青梅市新町6-7-1
製造方法	固液分離後、堆積・発酵。
堆肥の名称	とうきょう元気堆肥
堆肥の種類	牛ふん約80%、豚ふん約15%、鶏ふん約5%
副資材	剪定枝チップ
成分(N・P・K、水分、C/N比)	NPK 2.18-2.79-2.51 水分 48.9% C/N比 18
価格	800円/100kg
販売ロット	100kg
荷姿:袋、現物渡し(包装無し)	バラ積み、袋詰め(10kg、20kg)
配送可否(配送料・範囲)	不可(ダンプ貸し出し可)
製造量	300t/年
PRポイント	扱いやすい完熟堆肥です。キャッシュレス決済対応しています。



※肥料成分の「N・P・K」は、N=窒素(N)、P=リン酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、K=カリ(K<sub>2</sub>O)を示します。



# 1 堆肥施用の基本

## 1 土づくりと有機物供給

作物の生育には、光、水、空気、温度、養分などが必要であり、さらに有害物質がないことも必要です。土壌はこれらの6要因のうち、光を除く全ての要因に関与しています。作物生育にとって良好な土壌は、水分、空気、養分などを適度に保持し、それを供給するとともに、外部から加えられる降雨、乾燥、温度変化などの影響を和らげる緩衝機能にも優れています。

土壌は、単に岩石が細かくなっただけのものではなく、粘土鉱物、有機物、土壌動物・微生物などによって構成されます。その中でも有機物は、土壌の性質を作物の生育にとって良好な状態に保ち、また、各種養分を持続的に供給するなど、きわめて重要な役割を果たしています。

森林や草地などの植生では、土壌中での分解に比較して植物遺体等によって還元される有機物量が多いため、土壌の有機物量が時間の経過とともに増加します。それに対して農耕地では、作物が収穫されるため有機物の還元量は限定され、しかも耕うんによって有機物の分解が促進されるので、土壌有機物が消耗しやすい状況になっています。そのため古くから農業では、作物残渣や家畜ふん尿などの有機物を堆肥化して循環利用してきました。

## 2 堆肥とは

「堆肥」とは、様々な有機物を堆積又は攪拌し、好气的条件で発酵させて成分的に安定化し、土壌に施用するのに適した性状にしたものをいいます。元々は、稲わら、その他の作物残渣、落ち葉、野草などを原料として堆積発酵したものを「堆肥」、家畜ふん尿を主原料とするものを「きゅう肥」と呼んで区別していました。

しかし、現在では、食品残渣や食品製造副産物などの有機性廃棄物、林産廃棄物などの多様な原料が用いられています。また、単独原料だけで堆積発酵することは少なく、複数原料を混合して製造されることが多いため、これらを総称して「堆肥(コンポスト)」と呼ぶようになっています。

## 3 堆肥化の目的

収穫直後のわら類、作物残渣や家畜ふん尿は、微生物の栄養源となり易い低分子の糖、アミノ酸、脂肪酸などの易分解性有機物を多量に含んでいます。こうした有機物は新鮮有機物と呼ばれ、これを土壌に施用すると急激な微生物の増殖が起こります。その結果、酸素が消費され、土壌が還元することによる根腐れの発生や、わらなどのように炭素含有率が高く窒素含有率が低い新鮮有機物では、微生物が増殖する際に土壌中の窒素を菌体中に取り込むため、作物が利用できる窒素が不足する「窒素飢餓」をもたらします。

新鮮有機物を適当な水分条件で堆積すると、まず低分子の糖、アミノ酸、脂肪酸などの易分解性有機物が分解し、その過程でフェノール化合物などの植物生育阻害物質も分解します。次いでヘミセルロース、セルロース、さらにリグニンが分解されます。これらの過程で炭素は二酸化炭素として大気中に失われますが、窒素の相当部分は微生物に取り込まれて残存するため、炭素率(C/N比)は次第に低下し、土壌に施用しても急激な微生物の増殖や作物の窒素飢餓を生じない安定した堆肥化物となります。

また、微生物の増殖に伴う発熱によって堆積物中の温度は60~70℃にも達するため、雑草種子や有害微生物が死滅します。さらに切り返し等によって十分に酸素を供給すれば、有機物の分解が促進されて悪臭物質の生成は抑制され、取り扱いも容易になります。こうした一連の過程を経ることを「腐熟」といいます(図1)。



図 堆肥化初期の腐熟の様子(図1)

このように、新鮮有機物を腐熟させ、農作物を阻害することなく、窒素、リン、カリウムなどの養分を含んだ、使いやすい肥料を作ることが、堆肥化の目的といえます。

未熟堆肥の施用は病害の発生や窒素飢餓、雑草種子混入のリスクがあります。未熟堆肥の見分け方としては、葉っぱ、木っ端、羽などの原型が残っていない点、悪臭がしない点、握って水分が出ない点、(おがくずを使用している場合)おがくずが残っていない点を確認するとよいです。

# 1 堆肥施用の基本

## 4 堆肥の機能と施用効果

### ① 養分の供給

家畜ふん堆肥には窒素、リン、カリウム、カルシウム、マグネシウムなどの多量要素だけでなく、鉄、亜鉛、銅、マンガンなどの微量元素も含まれており、作物に対する総合的な養分の供給源となっています。堆肥が化学肥料と大きく異なる点は、肥効が緩慢的なことであり、また、長年連用することによって、その効果が累積していくことです。

さらに、近年の東京都の試験研究より、堆肥に含まれるリン酸、カリは化学肥料と比較して同等量が吸収され、さらに収量も同等であることが明らかになっています。

### ② 土壌の物理性の改善

堆肥を連用すると、土壌有機物含量が次第に増加し、土壌の物理性が改善されます。

土壌中における有機物の分解過程では、微生物による分解を受けにくい腐植物質が形成されます。この腐植物質及び微生物や根から分泌される粘着物が接着剤となり、土壌粒子がお互いに結合して直径数ミリ程度の土壌団粒を形成します(図2)。

土壌の団粒化が進むと、粒子間の隙間の体積割合(孔隙率)が増大します。孔隙が多いほど土壌は柔らかく、耕うんが容易になり、作物の根も侵入しやすくなります。また、団粒間には比較的大きな孔隙が形成され、過剰な水が排水されるため、通気性が良好になり、作物根の伸張が確保されます。一方、団粒内部には毛管力の強い微小な孔隙があるため、保水性も維持されます。このように、土壌団粒の形成は、「水持ち」と「水はけ」という相反する機能の両立を可能にする重要な役割を持っています。

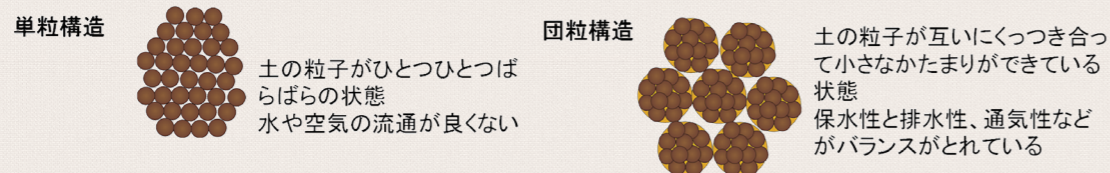


図2 単粒構造(右)と団粒構造(左)

### ③ 土壌の化学性の改善

わが国に広く分布する火山灰土壌や酸性土壌には活性アルミニウムが多く含まれており、それによって作物が障害を起こしたり、施用したリン酸が強く吸着(固定)されたり、難溶化して作物が吸収できなくなったりします。

堆肥を施用すると腐植酸、有機酸、各種糖類などが活性アルミニウムと結合し、その害作用を抑制します。そのため、土壌のリン酸吸収係数が減少し、有効態リン酸が増加する効果が認められます。

また、堆肥の施用によって、土壌の陽イオン交換容量(CEC)が増大します。CECは、土壌の粒子が静電的に吸着できる陽イオンの量を示しています。すなわち、陽イオンとして存在する養分(アンモニウム、カリウム、カルシウム、マグネシウムなど)が雨水によって洗い流されないよう、土壌中に保持する能力(保肥力)が高まります。

### ④ 土壌の生物性の改善

堆肥を施用すると、土壌中のミミズやダニなど中小生物の数が増加し、これらの土壌生物の活動によって土壌中で分散され、微生物によって分解されやすい状態になります。堆肥中には多くの微生物が含まれており、また、堆肥中の有機物が餌となるため土壌中の微生物の数は大きく増加します。

微生物の餌となる炭素量に応じて土壌バイオマス量(土壌中の生きた生物量、通常95%以上は微生物バイオマスが占める)が増大して土壌生物の活動が盛んになり、施用した有機物だけでなく、それまで土壌中に蓄積された有機物の分解も促進されます。これによって窒素をはじめ多くの養分が放出されますが、放出された窒素の一部は、増殖した微生物の菌体に取り込まれ、再び土壌中に蓄積され長期間にわたって土壌窒素を放出するようになります。

### ⑤ 病虫害の抑制

堆肥の施用によって、有機物の分解に関与する土壌動物、糸状菌、放線菌など多様な生物が生息するようになります。さらに、これらの生物群はそのサイズに応じて団粒内外に主要な生息の場を確保し、生物相の多様性が維持され、土壌の生物的緩衝能が増大します。

土壌の生物的緩衝能が増大すると、土壌病虫害の抑制が期待できます。すなわち、施用した有機物は土壌病原菌の栄養にもなりますが、同時に病原菌以外の土壌微生物活動を盛んにして病原菌の活動を阻害し、病害の発生を少なくすることが期待できます。

しかし、このような効果は不明な点も多く、場合によっては有機物の施用が病虫害の発生を助長することがあるので、過信することは危険です。

### ⑥ 作物の品質向上

有機物施用により、野菜類の糖、ビタミン等の品質成分の増加が期待され、そのメカニズムとして、土壌団粒の形成機能や窒素の緩効性に伴う低水分ストレスや低窒素供給が作物体内の糖・ビタミン類の増加をもたらすと考えられています。

しかし、実栽培条件における試験研究結果からは、堆肥など有機物施用の作物品質への影響に対する統一的な見解は得られておらず、品種や栽培条件によっては逆の試験結果も報告されています。

# 2 家畜ふん堆肥の特性

家畜ふん堆肥は家畜の種類や、給餌した飼料の種類によりその製品の成分が異なり、又、土壌中の分解速度も様々です。その結果として作物への養分供給にも影響を与えています。一般的には発酵促進や除臭などを目的として、わら、もみ殻、落ち葉、おがくず、チップ、コーヒー粕等の様々な水分調節資材を加えて発酵させるため、その製品成分、分解特性、働きはより一層複雑になっています。

このため、堆肥の使用(投入)にあたっては、肥料として用いるのか、あるいは土壌改良効果を目的として用いるのかを検討したうえで、目的にあったものを使用する必要があります。

家畜の種類と通常使われている水分調整資材の組み合わせに即して、その成分と性質を示せば次のとおりです。

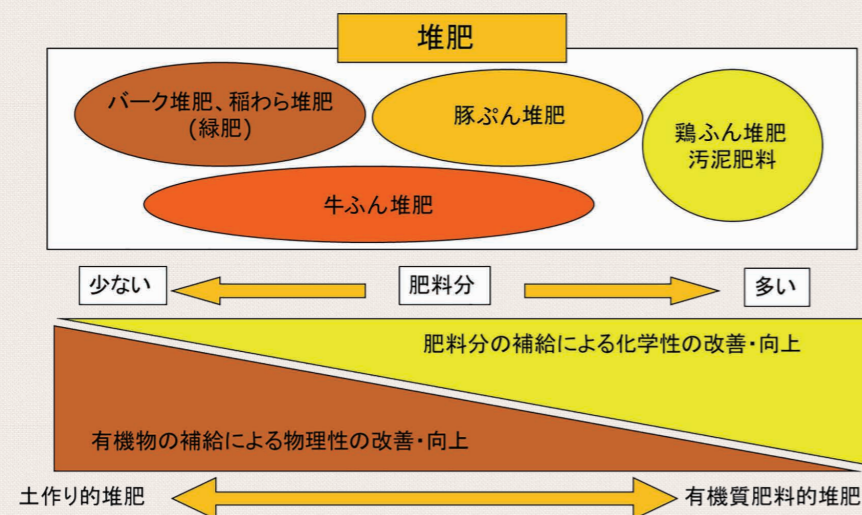


図 堆肥の種類と性質 (安西作成図より作成)

## 1 家畜の種類と堆肥 (水分調節資材無使用) の特性

### ① 鶏ふん堆肥

● 成分

窒素	2 ~ 3 %
リン酸	7 ~ 14 %
カリ	3 ~ 5 %
石灰	6 ~ 9 % (プロイラー)
	15 % (採卵鶏)
C/N	6 ~ 10 %



鶏ふんはたんぱく質系の有機化合物の形態をとっており、C/N比が小さく、土壌中の分解により容易に窒素を放出するため、生又は乾燥物の状態でも低成分化学肥料と同等の肥料効果を持っています。しかし、一度に多量施用すると、急激な分解を起こし、多量の炭酸ガス及びアンモニアガスの発生により作物の生育障害を引き起こすことがあります。

堆肥化により、易分解の有機物をあらかじめ分解させることでこれを防ぐことができます。1~2週間の発酵で十分な製品となります。なお、発酵過程でアンモニア態窒素が発生する(全窒素成分の30%ほど)ので、施用にあたっては濃度障害に注意を要します。

また、採卵鶏の鶏ふん堆肥には餌の関係で石灰が多く含まれています。そのため、土壌が石灰過剰にならないように注意が必要です。

製品の肥効は、化学肥料の肥効を100とすると、窒素で50~60%、リン酸100%、カリで100%以上推定されます。

### ② 豚ふん堆肥

● 成分

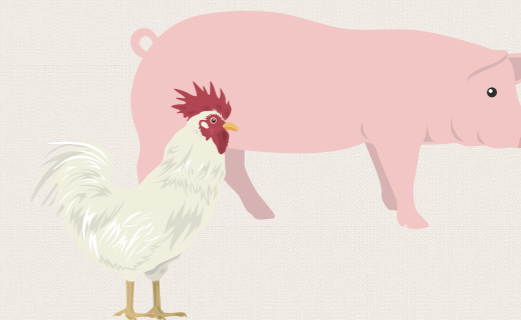
窒素	2 ~ 4 %
リン酸	4 ~ 8 %
カリ	2 ~ 3 %
石灰	4 ~ 5 %
C/N	9 ~ 20 %



固液分離した豚ふんは尿と分離されているため窒素及びカリがある程度失われています。豚ふんの有機成分組成は、たんぱく質が鶏ふんよりは少ないもののかなり高く、又、土壌中で比較的分解しやすい炭水化物(ヘミセルロースが多く、セルロースが少ない)は鶏ふんと同程度、牛ふんよりはかなり少なくなっています。難分解性のリグニンは鶏ふんよりかなり含んでいます。牛ふんに比較して少ない含有量です。

豚ふんそのものは、以上の有機成分組成から比較的容易に分解し、窒素を放出しますが、その量と速度は鶏ふんに劣ります。豚ふんは堆肥化しても窒素と有機成分の重量比が変わらないため、C/N比を腐熟の尺度にはできません。通常1か月程の堆積発酵で十分といわれています。

製品の肥効は、化学肥料の肥効を100%とすると、窒素で40~50%、リン酸で100%、カリで100%と推定されます。



# 2 家畜ふん堆肥の特性

## ③ 牛ふん堆肥

### ● 成分

窒素	1～4%
リン酸	1～4%
カリ	2～5%
石灰	2～4%
C/N	10～27%



固液分離した牛ふんは尿と分離されているために窒素及びカリがある程度失われています。また、濃厚飼料及びわら等、給餌した肥料の違いによってふんの特性が大きく異なります。特に、わら等の繊維質を与えた牛のふんは、リグニンや炭水化物(ヘミセルロースとセルロースが同程度含有)が多く、このままでは土壤中に施用すると窒素飢餓(微生物が有機物を分解するために窒素を吸収してしまい、作物に有効な無機窒素がなくなることを)おこし、作物の成長に害を与えますので、堆積発酵が必要です。1カ月程堆積しC/Nが15程度になれば施用できます。

牛ふん堆肥の肥料効果は鶏ふん堆肥、豚ふん堆肥に比較して劣りますが、土壌改良効果は一番優れています。

製品の肥効は、化学肥料の肥効を100%とすると、窒素で20～30%、リン酸で100%、カリで100%以上と推定されます。

## 2 水分調節資材とその特性

水分調節資材の使用は、発酵促進、除臭に有効ですが、木質の物を使用した場合、これらが完熟するまで相当の期間を要します。堆肥化の理想的な条件であるC/Nが30～40である点や、水分含量を50～60%に維持する点、発酵温度70℃程度を保つ点といった内容を満たすために、必要な資材を選択することが大切です。

### ● 落ち葉

落ち葉を使用した家畜ふん堆肥は、堆積発酵期間もあまりかかりません。落ち葉そのものは短期的な土壌改良効果を持ちます。針葉樹の葉は、フェノール性物質を含むため、60～70℃の高温での発酵を2～3週間続けることが必要です。また、落ち葉だけを堆積し、腐葉土として利用することも可能ですが、その場合の腐熟は非常に緩やかです。

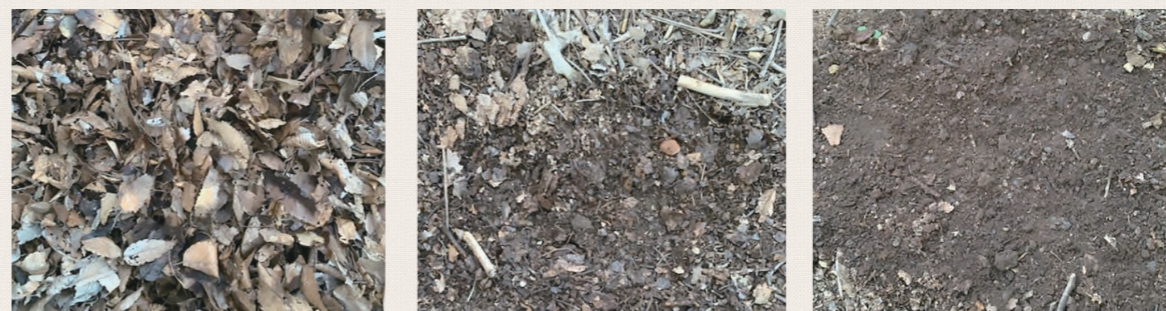


写真 左から堆積2年間、3年間、4年間の落ち葉

### ● わら類

わらを加えた場合の家畜ふん堆肥は腐熟まで2カ月を要します。稲わらは優れた土壌改良効果を持ち、効果も長期的に持続します。

### ● もみ殻

もみ殻そのものは、表面にクチクラ層をもつため、このままでは水分をあまり吸収せず分解も遅れます。すりつぶせば、わらと同等の効果があります。

### ● シイタケほだ木

わら類と樹皮(剪定枝)の中間の性質、腐熟するまで最低3カ月程かかります。この場合も牛ふん以外は肥効がなくなると考えられます。

### ● コーヒー粕

樹皮に似て、多孔質であるため、除臭効果があります。樹皮、剪定枝と同様に作物に害を与えるフェノール化合物を含むため、60～70℃の高温での発酵を2～3週間続けて行う必要があります。約2カ月で腐熟安定します。

### ● おがくず

リグニンとセルロースの固く結合した有機成分組成をもつため、発酵の段階ではなかなか分解せず、酸化する程度です。6カ月以上の堆積発酵が必要です。土壌中では穏やかに分解します。

### ● チップくず

ほとんど分解しません。水分調節資材としては有効ですが、長期的には、土壌中で穏やかに分解するか全く変化せず、大量に施用すると土壌水の毛管水を切断するため干ばつ期には注意が必要です。

# 2 家畜ふん堆肥の特性

## ● 剪定枝チップ

チップにした樹種・部位により品質が大きく異なります。一般に広葉樹は易分解性のセルロースが多いのに対して、針葉樹は難分解性のリグニンが多くかつフェノールも含まれていますので、広葉樹の方が針葉樹より堆肥化に向きます。樹木の部位のうち枝部・小枝部・葉部は堆肥化に向きますが、根部・幹部は向きません。

また、竹や笹は微生物にとって難分解性であり、さらに植物を枯らす紋羽菌の発生原因になりやすいので、使用できません。

## ● その他

食品産業から廃棄されるコーヒー豆の皮やカカオ豆の皮なども水分調整剤として使われます。また、事務用紙のシュレッダーにかけたくずも水分調整に使えることが、東京都の試験研究により明らかになっています。

# 問い合わせ先

	住 所	電話番号
農業振興事務所振興課	立川市錦町 3-12-11	042-548-5052
区部農業改良普及センター	江戸川区鹿骨 1-15-22	03-3678-5905
城北分室	練馬区豊玉北 4-7-6	03-5946-9326
城南分室	世田谷区南烏山 4-9-2 ひのき烏山ビル 2 階	03-5969-9781
西多摩農業改良普及センター	青梅市新町 6-7-1	0428-31-2374
南多摩農業改良普及センター	八王子市南大沢 2-2 パオレビル 6 階	042-674-5971
北多摩農業改良普及センター	東村山市本町 1-23-9 (東京都小平合同庁舎(仮庁舎)2 階)	042-391-1100
農林水産部食料安全課	新宿区西新宿 2-8-1	03-5320-4882

発行 東京都 産業労働局 農林水産部 食料安全課 TEL03-5320-4882 登録番号 7 ( 1 5 9 )